

-目次-

1. 提供物について
2. レベルアップ時の注意事項
3. 主な変更点
4. レベルアップ確認方法

1. 提供物について

=====

- * 本アプリケーションは、DynaEye EX V4.0L20 にレベルアップするものです。

2. レベルアップ時の注意事項

=====

- * 本レベルアップを適用する場合は、管理者権限を持つアカウントでログオンして行ってください。
- * 本レベルアップの適用範囲は、以下のバージョン/レベルが対象となります。
 - ・ DynaEye EX V4.0L10
 - ・ DynaEye EX Lite V4.0L10
 - ・ DynaEye EX ランタイム V4.0L10
 - ・ DynaEye EX Lite 同時修正オプション V4.0L10
- * 本レベルアップを適用する際は、DynaEye EX もしくは DynaEye EX を使用したアプリケーションを終了してからおこなってください。
- * Setup.exe を実行することで、レベルアップが開始されます。
- * 適用システムに「固有の修正」を適用している場合は、レベルアップは実施しないでください。実施する場合は事前に「固有の修正」を入手した部門にレベルアップの適用可否についてご確認をお願いします。

3. 主な変更点

=====

- * PaperStream IP 対応
PaperStream IP の機能を利用するため、DynaEye EX 標準アプリケーション、および DynaEye 部品でのプロファイル指定によるスキャナ入力機能をサポートします。
対象製品: DynaEye EX V4.0L10
DynaEye EX Lite V4.0L10
DynaEye EX ランタイム V4.0L10
- * スキャナ選択ツール
複数のスキャナが接続された環境で、使用するスキャナを選択するために使用するツールを提供します。DynaEye 部品に追加します。
対象製品: DynaEye EX V4.0L10
DynaEye EX ランタイム V4.0L10
- * DynaEye 認識ライブラリの仕様改善
文字認識 API のフィールド認識 API について、認識対象文字種や活字 ANKS の読取り対象フォントを拡充します。また、パラメーターチェックを強化します。
対象製品: DynaEye EX V4.0L10
DynaEye EX ランタイム V4.0L10
- * 対応OS強化
32 ビット版および 64 ビット版 Windows 8.1 Pro/Enterprise 日本語版 での動作をサポートします。
- * 障害修正
 - DynaEye EX 標準アプリケーションの「読取&認識」を実行し、かつ、スキャナに用紙を正立以外の方向にセットしたとき、2 ページ目以降の認識結果イメージが正立にならない問題を修正しました。
対象製品: DynaEye EX V4.0L10
DynaEye EX Lite V4.0L10
 - DynaEye EX 標準アプリケーション、またはDynaEye部品を使って、スキャナ読取りを行うとき、黒背景付きでイメージを読み取る機能のある富士通fiスキャナを使用しても、黒背景付きのイメージが読み取れないことがある問題を修正しました。
対象製品: DynaEye EX V4.0L10
DynaEye EX Lite V4.0L10
DynaEye EX ランタイム V4.0L10

- 帳票認識で、正立していない（右90度回転、左90度回転、180度回転したもの）白黒二値イメージを認識させた場合に、メモリリークが発生する問題を修正しました。
対象製品： DynaEye EX V4.0L10
 DynaEye EX Lite V4.0L10
 DynaEye EX ランタイム V4.0L10
- 帳票 ID 付き基準マーク帳票で、正立していないイメージを認識させた場合に、メモリリークが発生する問題を修正しました。
対象製品： DynaEye EX V4.0L10
 DynaEye EX Lite V4.0L10
 DynaEye EX ランタイム V4.0L10

4. レベルアップ確認方法

- * レベルアップが正常終了した場合は、Readme.txt の冒頭のバージョン/レベル表記が以下のように変更されます。

【変更前】 【変更後】
V4.0L10 → V4.0L20

レベルアップ対象が DynaEye EX V4.0L10、DynaEye EX Lite V4.0L10、DynaEye EX 同時修正オプション V4.0L10 の場合、デスクトップ画面で「ヘルプ」メニューから「バージョン情報」を表示しても、バージョン/レベル表記が同様に変更されます。

- * インストールフォルダに以下のモジュールが追加されます。
 - P2WW-2673-01.pdf
- * レベルアップ対象が DynaEye EX V4.0L10、DynaEye EX ランタイム V4.0L10 の場合、インストールフォルダに以下のモジュールも追加されます。
 - DynaEyeEXT.exe
- * インストールフォルダの以下のモジュールが削除されます。
 - P2WW-2672-01.pdf

DynaEyeは、日本国内における株式会社PFUの登録商標です。

Microsoft、Windows、およびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の社名および商品名は各社の商標、または登録商標です。
